

## 教育計画 2021年度

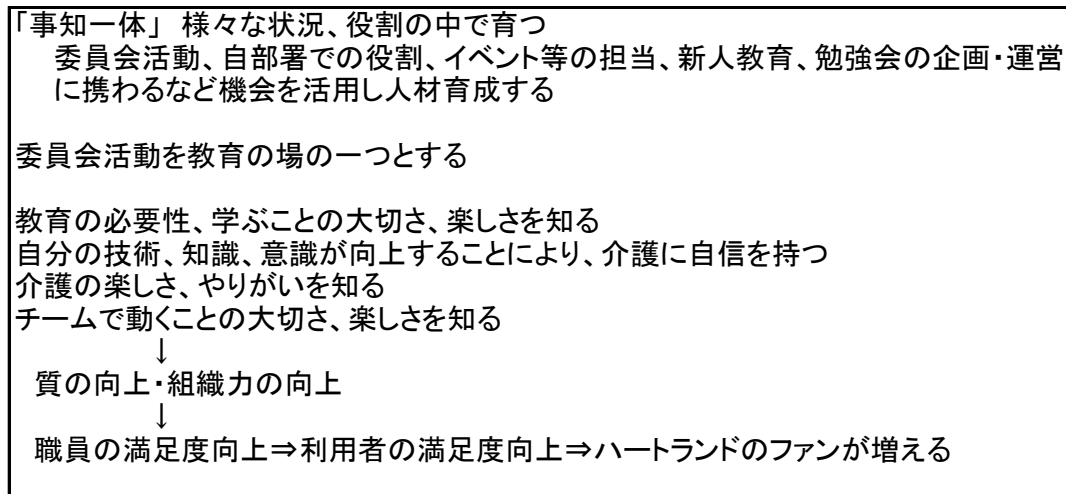
教育理念:「人としてのプロ・看護・介護のプロ・サービス業としてのプロを育成する」

教育方針:・自らが学び、豊かな人間性への成長を支援  
・看護・介護のエキスパートへ成長を支援  
・サービス業としてのプロフェッショナルの育成

### ■2021年度目標:

- ① 基本的知識・技術の向上と専門的知識の習得支援
  - ② 認知症ケア・ユニットケアの知識・技術の習得支援
  - ③ 個別に合わせた視点を持ち、統一したケアを実践できる職員の育成
  - ④ 田一ムを導くことのできるリーダーの育成
  - ⑤ 田一ムワークを発揮できる介護チームの育成
  - ⑥ 施設職員として自覚を持ち丁寧で心地よい言葉使い、対応ができる職員の育成
- ★ 個別ケアの再構築  
ユニットケア・認知症ケアの充実  
サービスの質向上・ケアの標準化
  - ★ 各委員会活動強化  
研修制度・体制の構築と整備
  - ★ 組織力強化・連携構築
  - ★ 全職員が施設・法人の職員であることの自覚  
施設職員として誇れる待遇対応

\* ISO制度を用い業務整理・改善



## ■5か年の流れ(2019年～2023年)

2019年	人材育成 第一歩(体制整備)		
2020年	介護のプロ意識を持ち、どう行動できるか チームケアの第一歩	基本の定着	
2021年	介護のプロ集団としての第一歩 チームでの連携プレー	基本から応用へ	
2022年	介護プロ集団としての展開 チームでの連動	高い技術と意識を持った人材 多職種で信頼しながら動ける 「カイゼン」を自ら発信、チームで取り組み	
2023年	介護プロ集団として向上 チームケアの充実	組織力の向上	ハートランド全体として動ける

## <研修内容案>

### L研: サブL育成を含む

- 自分の立ち位置の確認
- 何をすべきか、フロアでの役割を確認する
- アクションプランを立てる
- eラーニング活用も考える

### 自己学習会

- ・介護記録
- ・サマリーの記入
- ・コミュニケーション(伝わらないことから始まる)
- ・せん妄
- ・認知症の人への対応の仕方…事例検討・個別の悩みなど
- ・ユニットケア
- ・「介護福祉士国家試験対策」学習会
- ・バイタルサイン
- ・緊急時対応

## 年間プログラム

時期	職員研修:第1(水)予定	職員教育勉強会:17:15~	企画・運営	リーダー育成勉強会(教育委員会日)	自己学習会(17:15~自分の時間を使う)
4月	災害時の対応(水害) (米田・教育委員会) *排泄ケア:光洋おむつの当て方(R3.2月分再研修)必要ならば実施	R3年度方針	ユニット企画:菊田・田中 村山・杉山	①リーダー会 ②今年度、リーダーとしてどう動く?リーダーの役割 (事業計画・今年度方針・目標を言踏まえて)	
5月 5月26日 (第1水が祝日のため)	褥瘡予防 (奥田Ns・褥瘡委員会)			①リーダー会 ②自分の描くリーダー像 前年度マンダラート振り返り	介護福祉士国家試験対策学習会 バイタルサインの見方、測定の方法
6月	リスクマネジメント (リスク委員会)	ユニットケア 「24Hシート記入・活用実践編」		①リーダー会 ②前半を振り返り現状分析・課題抽出	介護福祉士国家試験対策学習会
7月	感染 (委員会)		認知症企画:中平・村山 (9月分) 杉山	①リーダー会 ②ハートランドのファンを増やすには?	介護福祉士国家試験対策学習会
8月	機能訓練「心と体のレク」 (機能訓練委員会) 接遇(教育委員会)			①リーダー会	
9月	認知症 (認知症リーダー)			①リーダー会 ②個別ケアを充実させるために フロア運営を考える	介護福祉士国家試験対策学習会
10月	ハラスメント防止 (教育委員会)			①リーダー会 ②個別ケアを充実させるために フロア運営を考える	介護福祉士国家試験対策学習会
11月	感染症(インフル・胃腸炎) (感染委員会)		認知症企画:中平・村山 (1月分) 杉山	①リーダー会 ②振り返り・現状分析	介護福祉士国家試験対策学習会
12月	リスクマネジメント (リスク委員会)			①リーダー会 ②来年度方針検討	介護福祉士国家試験対策学習会
1月	行動制限・高齢者 虐待防止(委員会)	認知症ケア		①リーダー会	介護福祉士国家試験対策学習会
2月	看取りケア (看護室)			①リーダー会 ②次年度課題整理 今年度まとめ 発表準備	
3月	守秘義務・法令順守 安全衛生:eラーニング資料活用	(各フロア今年度取組発表 次年度目標発表)		①リーダー会 ②次年度に向けての準備	
上記以外	口腔ケア(歯科衛生士 毎月) ISO内部監査員養成講座				・内容はその都度ニーズに合わせ決める ・案を参照(前頁)

	職員研修	職員教育	リーダー育成
対象者	職員全員	職員全員	各フロア長・サブリーダー
教育方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>各委員会、研修修了者による研修会の開催: Off-JT</li> <li>* 研修を開催する側にとっては企画・運営そのものがOJT</li> <li>講義・ディスカッション・体験参加型などの手法</li> <li>研修後のOJT</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会主導による勉強会の企画・運営</li> <li>* 研修を開催する側にとっては企画・運営そのものがOJT</li> <li>ユニットリーダー・認知症リーダーの育成と活躍の場</li> <li>役割意識 現場でのやり取り、現場での指導・支援</li> <li>講義・ディスカッション・体験参加型などの手法</li> <li>研修後のOJT ・個別の学習会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OJT、Off-JT</li> <li>リーダー会による情報共有、相談、リーダーとしての姿勢や意識を持てるディスカッション、支援・指導等</li> <li>各リーダーの状況に合わせた支援・指導</li> </ul>
支援・指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>各委員会の委員長として教育委員会メンバーが担当する</li> <li>eラーニング・Zoom活用</li> <li>委員会のメンバー同士</li> <li>外部講師</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会メンバー</li> <li>ユニットケアリーダー、認知症ケアリーダー</li> <li>外部講師</li> <li>職員同士、フロア勉強会等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関本施設長、田中室長、杉山</li> <li>リーダー同士</li> <li>eラーニング</li> </ul>
教育内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場のニーズに合わせた研修</li> <li>教育方針、目標、委員会目標にそった研修及び指導</li> <li>ハートランド職員としての自覚</li> <li>「知識」「スキル」「意識」教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場のニーズに合わせた勉強会</li> <li>介護観、感性を磨く</li> <li>教育方針、目標にそった研修及び指導</li> <li>介護職としてのプロ意識</li> <li>「知識」「スキル」「意識」教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場、各リーダーの状況に合わせた勉強会、ディスカッション</li> <li>フロアでのリーダーシップ、施設でのリーダーシップ</li> <li>各フロア間での連携、チームプレー、チームワーク</li> <li>プリセプター制</li> <li>「知識」「スキル」「意識」教育</li> </ul>

\* 自己学習会については、タイムリーな話題、課題も取り入れて有志で実施する。  
施設全体に参加者を募る。  
個別的に学習してほしい対象者には参加を促す。勤務調整する。

\* 「介護福祉士国家試験対策」学習会の開催

\* 災害時対応についての学習

教育内容

\*赤字は2021年度に新たに追加したもの

	職員研修	職員教育	リーダー育成
知識教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護に必要な基本知識・<b>専門知識</b></li> <li>口腔ケア(個別)</li> <li>感染予防</li> <li>褥瘡対策</li> <li>法令順守・<b>安全衛生</b></li> <li>接遇の基本</li> <li>リスクマネジメント</li> <li>認知症ケア</li> <li>看取りケアの基礎</li> <li>個別を考えたケア、安心・安全なケア</li> <li><b>災害時の対応</b></li> <li>施設の理念・方針</li> <li>ハラスメント防止</li> <li>高齢者虐待・身体拘束防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニットケア、認知症ケア</li> <li>生活者、個人としての捉え方</li> <li>個別ケアの意味を考え生活支援に活かす</li> <li>自ら考え、行動できる接遇マナー</li> <li>地域に関心を持つ</li> <li>チームとは</li> <li>* 企画・担当者</li> <li>プレゼンテーション</li> <li>勉強会の企画・運営・評価の仕方</li> <li><b>* 介護福祉士国家試験対策</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーシップとは、リーダーの役割</li> <li>OJTの基本</li> <li>目標管理、フロア運営の<b>基本から展開へ</b></li> <li>接遇マナー、心地よい態度</li> <li>理念、コンプライアンス周知徹底について</li> <li>チームケア</li> <li><b>個別ケアの必要性の発信と実践(自ら動く)</b></li> </ul>
スキル教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な介護技術</li> <li>Off-JT:研修会 OJT:各フロア</li> <li>個別対応の仕方</li> <li>問題提起ができる、課題抽出・対応</li> <li>ディスカッション</li> <li>参加、コミュニケーション</li> <li>丁寧な言葉づかい、接し方</li> <li>丁寧、正確、安全、安心な介護</li> <li>委員会・フロアでのリーダーシップ</li> <li><b>災害時の対応</b></li> <li>(それぞれの場で主体的に動く)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニットケアの実践スキル</li> <li>認知症ケアの実践スキル</li> <li>個別ケアとは…より深く、具体的に</li> <li>課題抽出・現場対応スキル</li> <li>ディスカッション</li> <li>参加、コミュニケーション</li> <li>丁寧な言葉づかい、接し方</li> <li>* 企画・担当者</li> <li>プレゼンテーションスキル</li> <li>企画、運営スキル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーシップスキル</li> <li>マネジメントスキル</li> <li>伝え方・伝わる技術</li> <li>ディスカッション、会議の運営スキル</li> <li>アセスメント、評価</li> <li>問題提起、課題抽出、対応策、チームマネジメント</li> <li>指導スキル</li> </ul>
意識教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハートランド職員としての自覚と責任</li> <li>法令順守 誠実さ 真摯さ</li> <li>介護職としての(プロ)意識</li> <li>「働きやすい職場・やりがいのある職場」を自分たちでつくる意識</li> <li>人を大切にする姿勢</li> <li>自尊他尊の考え・人権尊重</li> <li>丁寧に・心をこめる</li> <li>理念、方針に沿った行動・姿勢</li> <li>チームを大切にする</li> <li>ワンチームの意識(柔軟な連携体制)</li> <li>五條市、川端地区等地域のことを知る意識(利用者の住み慣れた地域を理解する)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 企画・担当者</li> <li>現場のニーズに合わせる姿勢</li> <li>「共育」の意識</li> <li>自分も育つ・皆で育つ育てる</li> <li><b>災害時、事故発生について</b></li> <li><b>リスクに対する意識</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハートランド職員としての自覚と責任</li> <li>リーダーとして信頼できる言動</li> <li>「みんなのために」の意識</li> <li>法令順守 お手本になる言動 誠実・真摯な態度</li> <li>「働きやすい職場、働き甲斐のある職場」を作る強い意識</li> <li>何事も立ち止まって考える、色んな角度から見る事の大切さ</li> <li>視野を広く持つことの大切さ</li> <li>人を大切にする姿勢、人権尊重</li> <li>関わる全ての人に対し、「丁寧に、心をこめる」を意識し態度で示す</li> <li>チームを大切にし、チームワークを意識する</li> <li>「教育＝共育」自分も育つ、皆から学ぶ、皆で育てる意識</li> <li>「人財」の意識</li> </ul>